

はにわ通信

No.362 令和7(2025)年5月号

【国宝の船形埴輪を最新技術でレプリカに!】

令和6年8月27日に、三重県宝塚一号墳出土埴輪が国宝指定を受けました。指定をきっかけに船形埴輪のレプリカ(複製品)を作りました。

過去に、船形埴輪の実物を型取りし、2つのレプリカを作っています。1つは、文化財センターで保管され、もう1つは九州国立博物館で展示されています。

今回のレプリカは、3Dスキャンという最新技術で制作しました。3Dスキャンは、従来していた型取りを行わず、埴輪本体に触らずに測量することができます。これにより、より安全にレプリカを作ることができるようになりました。

現在、第2展示室で開催している春季学習支援展示「大昔のくらし～縄文・弥生・古墳時代～」でレプリカを展示しています。最新技術で作られたレプリカと本物とをぜひ比べてください。そして、違いを楽しんでいただきたいと思います。(担当)

【令和7年5月：縄文時代の狩り】～所長からひと言～

縄文時代と呼ばれた大昔、人は狩りや漁をして生活をしていたとされます。ただ、遺跡から出土する石器の鏃は矢の先につけるもので、實際には長さが3cmほどの小さなものです。この小さな鏃を使った矢で、厚い皮を持つイノシシやシカを仕留めるのは難しく、今では野ウサギなどの小動物を狙ったのではと考えられています。

では、シカやイノシシなどの大きな動物はどうやって捕らえていたのでしょうか。発掘調査の結果、一志嬉野インター近くにある馬ノ瀬遺跡(嬉野天花寺町)や櫛田川沿いの王子広遺跡(御麻生園町)で深さ約1mの落とし穴が見つかり、そこには杭のような跡もあり、おそらく落とし穴に獣を追い込んで捕らえていたのでしょう。

船形埴輪のレプリカを作りました。



船形埴輪のレプリカ



縄文時代の鏃

文化財センター はにわ館&ギャラリー催し物予定

【はにわ館】 入館料110円 18歳以下無料 開館時間9:00～17:00 入館は16:30まで

第1展示室 常設展 「宝塚古墳の謎」
第2展示室 令和7年度学習支援展示 「大昔のくらし～縄文・弥生・古墳時代～」
4月12日(土)～6月8日(日)

【ギャラリー】 入場無料

- 第1G ◆中瀬友之展
5月1日(木)～5月11日(日) 9時半～16時半 ※最終日は15時まで
- 第2・3G ◆2025 Mie学生アート 春展
5月4日(日)～5月5日(月) 9時半～17時 ※最終日は15時半まで
- 第1G ◆フォトクラブ遊遊 第31回 写真展
5月16日(金)～5月18日(日) 10時～17時 ※初日は13時から、最終日は16時まで
- 第2G ◆第15回 勢風盆栽展
5月16日(金)～5月18日(日) 9時～17時 ※最終日は15時半まで
- 第1G ◆サークルミモザ押し花作品展
5月22日(木)～5月25日(日) 10時～16時半 ※初日は13時から、最終日は16時まで
- 第2G ◆フォトサークル美写紋 第2回 写真展
5月22日(木)～5月25日(日) 10時～17時 ※最終日は16時まで
- 第2G ◆第6回 みえび展
5月28日(水)～6月1日(日) 10時～16時 ※最終日は15時まで
- 第1G ◆第8回 彩嬉会 作品展
5月29日(木)～6月1日(日) 10時～17時 ※最終日は15時まで

< 5月の休館日 7日(水) 12日(月) 19日(月) 26日(月) >

【発行】松阪市文化財センター

【TEL】0598-26-7330

文化財センターの情報はこちら →

【FAX】0598-26-7374

【HP】<https://www.city.matsusaka.mie.jp/site/bunkazai-center/>

